

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業		事業実施計画期間	平成27年度～平成31年度(5年間)									
事業実施地区名 (都道府県名)	おおつち 大槌	けせんがわ 気仙川森林計画区 (岩手県)	事業実施主体	東北森林管理局 三陸中部森林管理署									
事業の概要・目的	<p>本計画の対象は、岩手県南東部に位置する大槌・気仙川森林計画区内の国有林野29,050haである。</p> <p>当計画区は、北上高地から太平洋沿岸に向け東傾している地帯で、大槌川、小槌川、気仙川等が太平洋へと注いでいる。</p> <p>林況は、スギやカラマツ等の人工林が5割、ブナやナラ等の天然林が5割を占めている。</p> <p>当計画区内はリアス式海岸をはじめとして優れた景観と自然環境を有する地域であり、三陸復興国立公園や五葉山県立自然公園等が所在している。これらの地域は、景勝地の観光施設が整っていると同時に、森林を利用した保健休養の場として四季を通じて多くの人々に利用されている。</p> <p>また、「気仙スギ」、「気仙大工」の言葉に象徴されるように従来より林業が盛んであり、木材加工施設の整備が進められるなど林業・木材産業の活性化に取り組んでいる地域である。</p> <p>この地域に所在する森林は、木材の安定供給と震災復興用木材等の供給を通じた産業振興や漁業・養殖産業に与える影響が大きいことから、森林の機能が各方面に大きく寄与することが期待でき、適切な森林整備を行うことにより供給される木材の有効活用を図ることが二酸化炭素の排出削減と低炭素社会の構築に寄与し、木材生産機能、水源涵養機能等の公益的機能を発揮することとなる。</p> <p>このため、本事業においては森林の有する公益的機能の発揮、低炭素化社会、地元国産材の需給率向上に向け植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、森林の重視すべき機能区分に応じた機能の発揮、間伐材等の木材利用推進に資することを目的とする。</p> <p>主な事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>4 1 5 h a</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保育面積</td> <td>5, 5 7 5 h a</td> </tr> <tr> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>1 5 . 2 k m</td> </tr> </table> <p>総事業費 1, 7 7 5, 4 5 5 千円</p>				森林整備	更新面積	4 1 5 h a		保育面積	5, 5 7 5 h a	路網整備	開設延長	1 5 . 2 k m
森林整備	更新面積	4 1 5 h a											
	保育面積	5, 5 7 5 h a											
路網整備	開設延長	1 5 . 2 k m											
費用対効果分析	総便益(B)	1 6, 7 7 6, 3 7 5 千円											
	総費用(C)	2, 2 6 1, 2 2 9 千円											
	分析結果(B/C)	7. 4 2											
事業評価技術検討会の意見	<p>森林整備を行うことで、公益的機能の発揮と気仙スギブランドを活用したの木材生産等を通じた地域振興への寄与が発揮されることから事業の必要性が認められる。</p>												
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性 土砂流出防止、水質浄化等の公益的機能の発揮、炭素固定等の地球温暖化対策、木材の安定供給、地元特産材供給(気仙スギ)及び国有林内での振興等に応えるため本事業の必要性が認められる。 ・効率性 費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 ・有効性 国有林の地域別森林計画に即した事業内容であり、地域特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能を十分に発揮させる有効な事業と認められる。 <p>新規地区採択にあたって、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえ、森林の機能に応じた適切な森林整備が効率的に計画されているものと認められる。</p>												

様式1

便 益 集 計 表
(森林整備事業)

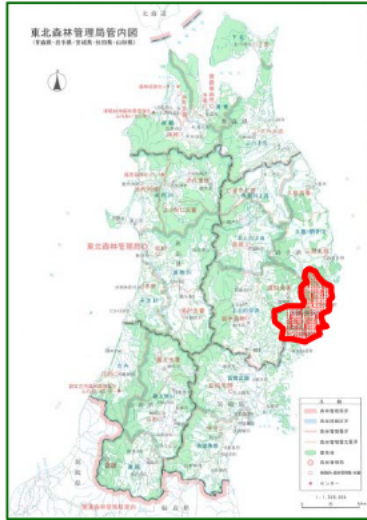
事業名：森林環境保全整備事業
施行箇所：大槌・気仙川森林計画区

都道府県名：岩手
(単位：千円)

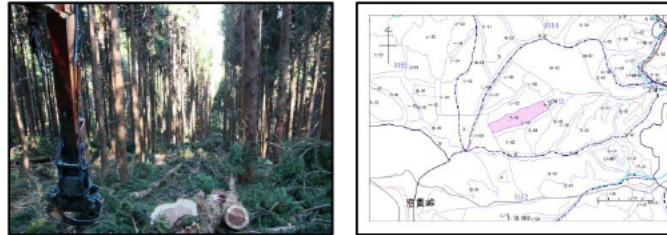
大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	3,700,472	
	流域貯水便益	1,151,446	
	水質浄化便益	4,160,160	
山地保全便益	土砂流出防止便益	4,751,508	
環境保全便益	炭素固定便益	1,224,922	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	77,270	
	木材利用増進便益	46,601	
	木材生産確保・増進便益	1,090,480	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	573,516	
総 便 益 (B)		16,776,375	
総 費 用 (C)		2,261,229	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{16,776,375}{2,261,229} = 7.42$		

森林環境保全整備事業 大槌・気仙川森林計画区 岩手県 三陸中部森林管理署事業概要図

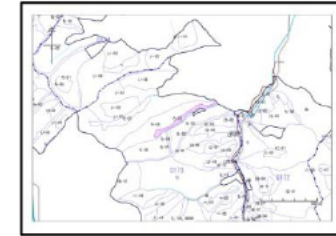
大槌・気仙川森林計画区位置図
(岩手県三陸中部森林管理署)



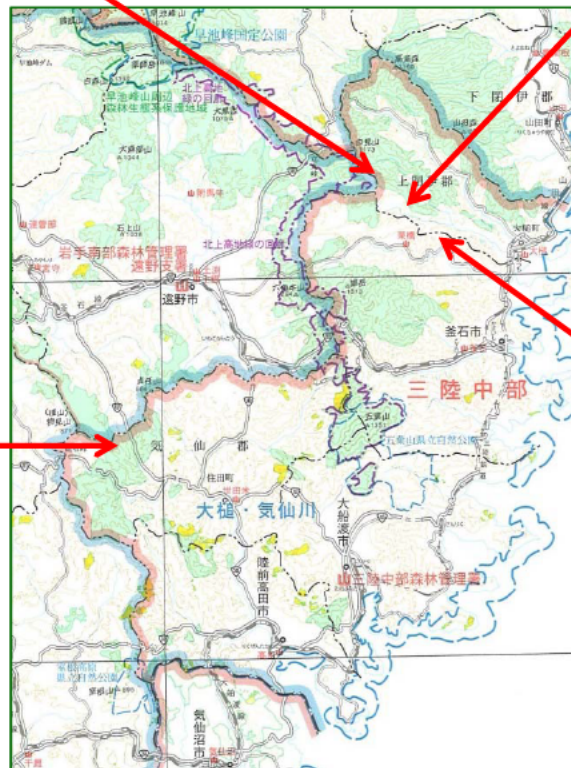
西金沢山国有林 15336林小班 (間伐)



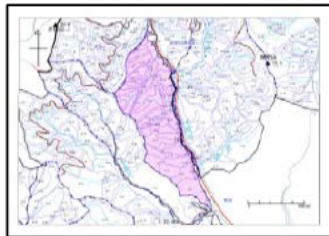
西金沢山国有林
17332林小班 (下刈)



主な森林整備位置図



小股国有林 32林班
(小股林業専用道)



両槌山国有林
17032林小班 (植付)

